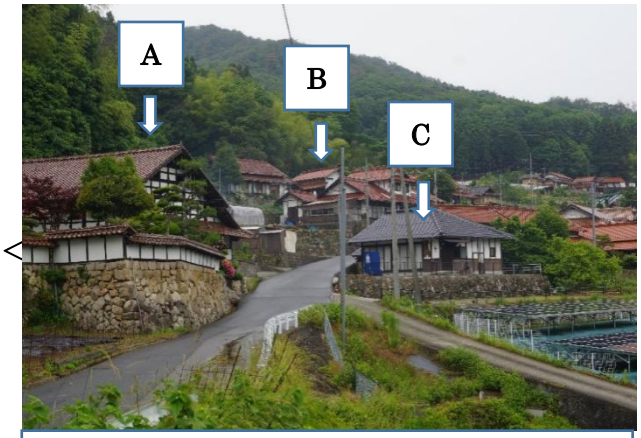
＜子どもゆめ基金助成金事業「古民家で楽しい科学実験」（令和５年９月 23 日・ 24 日実施）の報告＞

天候にも恵まれ、2 日間に渡った実験教室は無事に終了しました。まず、この事業実施につき、集落の方々をはじめ多くの皆様のご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。お陰様で、定員 40 名に対して、小・中学生の参加者は５８名（小学生５４名、中学生４名）、大人の参加者は 52 名と大変盛況でした。アンケートを見ますと全員が“実験が大変楽しかった”と回答しています。また、広島市などから来た家族は、田舎の雰囲気と古民家での実験に大変感動していました。私たち NPO の「中山間地の自然環境を生かした科学実験教育」の推進に対して、大部分の参加者が“大いに賛成”と支持してくれています。

A 会場　：シャボン玉と空気砲の実験

B 会場：光の実験と、簡易ルーペ顕微鏡の組み立てと観察（顕微鏡は持ち帰り）

C 会場：摩擦のない装置で運動の実験



実験教室を行なった A, B, C の 3 会場

A,会場付近

C,会場と受付

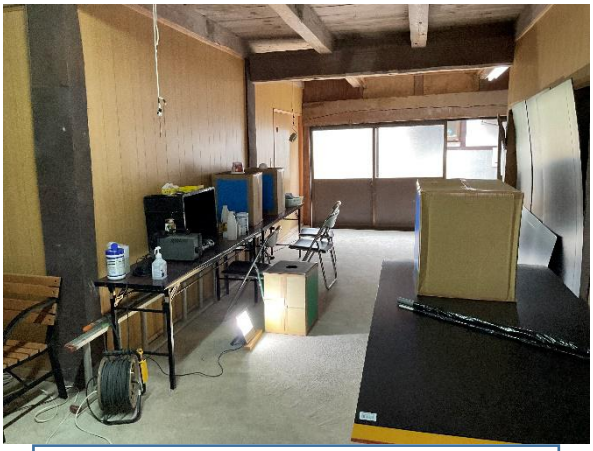
B 会場から見下ろす A, C 会場

シャボン玉実験を行なった場所

シャボン玉実験を行う家族

シャボン玉実験の様子

大勢でシャボン玉を楽しむ



空気砲の実験を行なった場所

空気砲を打ち出す児童

納屋の一部が映像コーナー

B 会場の様子

母屋と納屋の間にテントを張って机を配置

テントの中で顕微鏡を組み立て，　観察

花の中を顕微鏡で観察

光の実験を行なった B 会場の暗室（元牛小屋）

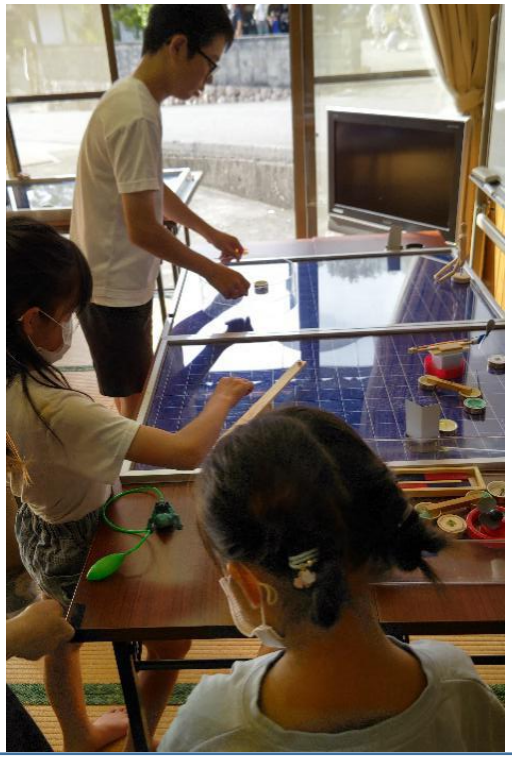
C 会場の様子

C 会場に 5 台の摩擦のない装置を配備

摩擦のない実験を楽しむ家族

落下の運動（石ころと木片を同時に落下させる）

摩擦のない斜面を使って落下運動



自分で実験して体験する中学生